

知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校

各教科等における見方・考え方

〈根拠：特別支援学校学習指導要領解説〉

| 教科等 | 見方・考え方 |
|-------------------------------------|--|
| <p>国語 「言葉による見方・考え方」</p> | <p>【小学部・中学部・高等部】 「言葉による見方・考え方を働かせ」とは、児童（生徒）が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること</p> |
| <p>社会 「社会的な見方・考え方」</p> | <p>【中学部】 「社会的な見方・考え方を働かせ」ることは、視点や方法（考え方）を用いて、調べ、考え、表現して、理解したり、学んだことを社会生活に生かそうとしたりすることなど 【高等部】 中学部社会科、高等部社会科において、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする際の「視点や方法（考え方）」</p> |
| <p>算数 数学 「数学的な見方・考え方」</p> | <p>【小学部・中学部・高等部】 事象を数量や図形及びそれらの関係などに注目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、総合的・発展的に考えること</p> |
| <p>理科 「理科の見方・考え方」</p> | <p>【中学部・高等部】 〔見方〕 「生命」を柱とした区分 主として多様性と共通性の視点で捉えること 「地球・自然」を柱とした区分 主として時間的・空間的な視点で捉えること 「物質・エネルギー」を柱とした区分 主として質的・実体的な視点で捉えたり、量的・関係的な視点で捉えたりすること 〔考え方〕 生徒が問題解決の過程の中で用いる、比較、関係付け、条件制御、多面的に考えることなど</p> |
| <p>生活 「生活に関わる見方・考え方」</p> | <p>【小学部】 「生活に関わる見方・考え方を生かし」とは、身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする事</p> |
| <p>音楽 「音楽的な見方・考え方」</p> | <p>【小学部・中学部・高等部】 音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けること</p> |
| <p>図画工作 美術 「造形的な見方・考え方」</p> | <p>【小学部】 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら意味や価値をつくりだすこと 【中学部・高等部】 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、造形的な視点で捉え、自分としての意味や価値をつくりだすこと</p> |

知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校

各教科等における見方・考え方

| 教科等 | 見方・考え方 |
|---|--|
| 体育 保健体育 「体育の見方・考え方」 | 【小学部・中学部・高等部】 運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自分の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けること |
| 体育 保健体育 「保健の見方・考え方」 | 【小・中学部・高等部】 個人（生活）及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること |
| 職業・家庭 「職業に係る見方・考え方」 「生活の営みに係る見方・考え方」 | 〔職業分野〕 【中学部・高等部】 「職業に係る見方・考え方を働かせ」とは、職業に係る事象を、将来の生き方等の視点で捉え、よりよい職業生活や社会生活を営むための工夫を行うこと 〔家庭分野〕 【中学部】 「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ」とは、家庭分野が対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る事象を、健全で豊かな家庭生活を営む視点で捉え、生涯にわたって自立し共に生きる生活を創造するために、よりよい生活を工夫すること 【高等部】 「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ」とは、家庭科が学習対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、生涯にわたって、自立し共に健全で豊かな家庭生活を営む視点で捉え、生涯にわたって自立し共に生きる生活を創造できるよう、よりよい生活を工夫すること |
| 外国語活動 外国語 「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」 | 【小学部】 外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、目的・場面・状況等に応じて、情報や自分の考えなどを形成、整理、再構築すること 【中学部・高等部】 外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること |
| 情報 「情報に関する科学的な見方・考え方」 | 【高等部】 「情報に関する科学的な見方・考え方」とは、事象を、情報とその結び付きとして捉え、情報技術の適切かつ効果的な活用（プログラミングやモデル化・シミュレーションを行ったり情報デザインを適用したりすること等）により、新たな情報に再構成すること |
| 特別の教科 道徳 「道徳科における見方・考え方」 ※小学校又は中学校に準ずる | 【小学部・中学部・高等部】 様々な事象を、道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで（広い視野から）多面的・多角的に捉え、自己の（人間としての）生き方について考えること ※（ ）内は中学校のみ <根拠：幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について〔答申〕、小〔中〕学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編> |

知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校

各教科等における見方・考え方

| 教科等 | 見方・考え方 |
|--|---|
| <p>総合的な学習の時間 「探究的な見方・考え方」 ※中学校に準ずる</p> | <p>【中学部】 各教科等における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続けるという総合的な学習の時間の特質に応じた見方・考え方のこと ＜根拠：中学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編＞</p> |
| <p>総合的な探求の時間 「探究的な見方・考え方」 ※高等学校に準ずる</p> | <p>【高等部】 各教科等における見方・考え方を総合的・統合的に活用して、広範で複雑な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自己の在り方生き方を問い続けるという総合的な探求の時間の特質に応じた見方・考え方のこと ＜根拠：高等学校学習指導要領解説 総合的な探求の時間編＞</p> |
| <p>特別活動 「集団や社会の形成者としての見方・考え方」 ※小学校、中学校又は高等学校に準ずる</p> | <p>【小学部・中学部・高等部】 各教科等の見方・考え方を総合的に働かせながら、自己及び集団や社会の問題を捉え、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己の実現に向けた実践に結びつけること ＜根拠：小〔中〕学校学習指導要領解説 特別活動編， 高等学校学習指導要領解説 特別活動編＞</p> |